

【別紙】

インフルエンザ罹患報告書

東児中学校 年 組 氏名

発症日：令和 年 月 日

診断日：令和 年 月 日

医療機関名：\_\_\_\_\_

診断名：インフルエンザ A型 ・ B型 ・ 不明  
(該当するものに○を付けてください。)

解熱日：令和 年 月 日

令和 年 月 日

保護者氏名(自署)：\_\_\_\_\_

【インフルエンザの出席停止期間の基準】

①～③を満たしたら、再登校が可能です。

- ① 発症した日の翌日を初日(1日目)として、5日間を経過していること。
- ② 解熱(平熱[37.5℃未満]に下がること)した日の翌日を初日(1日目)として、2日(幼児にあつては3日)を経過していること。
- ③ ①②の両方を満たしていること。

※学校保健安全法施行規則第19条第2項

「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日(幼児にあつては、3日)を経過するまで」

【発症日からの経過】

毎日、検温をして、下表に記入して学校に提出してください。

発症後	月 日(曜日)	測定時刻:体温(午前)	測定時刻:体温(午後)
0日目	月 日( )	時 分: . °C	時 分: . °C
1日目	月 日( )	時 分: . °C	時 分: . °C
2日目	月 日( )	時 分: . °C	時 分: . °C
3日目	月 日( )	時 分: . °C	時 分: . °C
4日目	月 日( )	時 分: . °C	時 分: . °C
5日目	月 日( )	時 分: . °C	時 分: . °C
6日目	月 日( )	時 分: . °C	時 分: . °C
7日目	月 日( )	時 分: . °C	時 分: . °C
8日目	月 日( )	時 分: . °C	時 分: . °C
9日目	月 日( )	時 分: . °C	時 分: . °C
10日目	月 日( )	時 分: . °C	時 分: . °C

※発症した日を0日目とします。

【別紙】

〈記入例〉

インフルエンザ罹患報告書

東児中学校      ○ 年   A 組   氏名      ○○○○

発症日：令和 2 年 12 月 4 日      発熱等の症状が出た日。発症0日目。

診断日：令和 2 年 12 月 5 日      医師からインフルエンザと言われた日

医療機関名：      □□医院      診断を受けた医療機関

診断名：インフルエンザ **A型** ・ B型 ・ 不明  
 (該当するものに○を付けてください。)

解熱日：令和 2 年 12 月 6 日      熱が下がった日。解熱0日目。

令和 2 年 12 月 10 日      登校する日

保護者氏名(自署)：      ○○○○

【インフルエンザの出席停止期間の基準】

①～③を満たしたら、再登校が可能です。

① 発症した日の翌日を初日(1日目)として、5日間を経過していること。

② 解熱(平熱[37.5℃未満]に下がること)した日の翌日を初日(1日目)として、2日(幼児にあつては3日)を経過していること。

③ ①②の両方を満たしていること。

※学校保健安全法施行規則第19条第2項  
 「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日(幼児にあつては、3日)を経過するまで」

【発症日からの経過】

毎日、検温をして、下表に記入して学校に提出してください。

発症後	月 日(曜日)	測定時刻:体温(午前)	測定時刻:体温(午後)
0日目	12月 4日(金)	7時 00分: 36.7℃	19時 00分: 38.8℃
1日目	12月 5日(土)	8時 00分: 38.6℃	18時 00分: 38.0℃
2日目	12月 6日(日)	8時 30分: 37.7℃	19時 30分: 36.9℃
3日目	12月 7日(月)	7時 15分: 36.5℃	19時 15分: 36.6℃
4日目	12月 8日(火)	7時 00分: 36.2℃	20時 00分: 36.5℃
5日目	12月 9日(水)	7時 00分: 36.3℃	19時 00分: 36.5℃
6日目	12月10日(木)	7時 00分: 36.3℃	時 分: .℃
7日目	6日目以降、熱が下がって2日経過してれば登校可 ※基準③		
8日目	解熱が発症後4日目(この例では12月8日)だった場合には、解熱後2日目(12月10日)になるので、発症後7日目(12月11日)から登校可。		
9日目	月 日( )	時 分: .	
10日目	月 日( )	時 分: .℃	時 分: .℃

※発症した日を0日目とします。